令和５年６月２日

保護者の皆様へ

四万十市市立東中筋小学校
校長　　門田　典弘

学校検診時におけるマスク着用のお願いについて

日頃から学校運営にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

令和５年２月 10 日付けで国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的方針」の変更に伴い、４月１日以降の学校におけるマスク着用の考え方が見直され、学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本として、運用しています。

学校では、児童生徒の健康状態を把握するため、市内の各病院に依頼している学校医にお越しいただき、各種検診を実施していますが、この度学校医より新型コロナウイルス感染症のほか、季節性インフルエンザなど各種感染症の蔓延防止のため、学校検診時のマスクの着用について要望がありました。

学校医は常に患者と接する立場にあり、各種感染症等の感染リスクの高い職業であること、また病院受診時はマスクの着用が推奨されていることを考慮し、感染症の蔓延を未然に防止する観点から、下記のとおり取り扱うこととしましたので、ご理解・ご協力をお願いします。

記

１　学校検診時のマスク着用等の対応について

学校で実施する各種検診時には、児童生徒及びこれに関わる教員等にマスクの着用をお願いし、診察時は必要に応じて、マスクをずらして受診する。

併せて、３密を回避するための対策（部屋の適切な換気、部屋には一度に多くの人数を入れない、整列の際にできるだけ間隔をあけるなど）を実施する。

なお、健康上などの様々な理由から児童生徒本人がマスクの着用ができない場合には、これを尊重する。